

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 617 号	氏名	吉田 和弘
学位審査委員	主査 林 善彦 副査 筑波 隆幸 副査 吉田 教明		
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、フッ素系モノマーの添加が硬質リライン材の物性および耐久性に及ぼす影響について検討したものであり、その目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 硬化挙動、動力学的性質、吸水量、溶解量および接触角について測定を行い、フッ素系モノマー添加が硬質リライン材の物性に及ぼす影響について検討した。耐久性については試料を1年間経時的に測定を行い、機械的性質の変動の大きさにより、耐久性の評価を行ったもので、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、硬質リライン材にフッ素系モノマーを添加することにより、吸水量および溶解量が低下し、耐久性が向上することが明らかとなった。今後の高い耐久性を有する新しいリライン材の開発に大きく貢献するものと期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は硬質リライン材の研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士(歯学)の学位に値するものと判断した。</p>			